

名岐道路の都市計画決定に関する
愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会(第1回)

1 とき 令和2年11月25日(水) 午後1時30分から午後2時50分頃まで

2 ところ 愛知県本庁舎6階 正庁

3 内容

- (1) 開 会
- (2) 委員紹介
- (3) 都市整備局都市基盤部長あいさつ
- (4) 部会長あいさつ
- (5) 部会長職務代理者の指名
・部会長から岡本 真理子委員を指名
- (6) 議題

① 専門部会の運営方法について(資料1)

○事務局(案)説明要旨(南谷課長補佐)

専門部会の運営方法、情報公開方法などの事務局(案)について説明

【質疑応答等要旨】

質問等要旨	回答要旨
(芹沢委員) 貴重種の存在が確認された場合は、その部分に係る箇所は非公開にするのが適当である。	—

○以上の説明及び質問等の後、事務局(案)のとおり決定した。

②名岐道路の概要と専門部会の進め方について(資料2)

○説明要旨(朝田課長補佐)

名岐道路の概要、専門部会の進め方などについて説明

【質疑応答等要旨】

質問等要旨	回答要旨
(井料委員) 名岐道路と国道22号の将来交通量は、どの程度の分配となると予測しているのか。	(朝田課長補佐) 基本的に国道22号の交通量は軽減する方向である。交通量は、構造等によって変動するため、具体的な数値は準備書の段階でお示しする。
(岡田委員) (P.15)①(丹陽町九日市場～五日市場)と③(富士3丁目から高田)の区間で、夜間騒音測定値に7dBの差が出ていることについて、現地調査時の交通量、走行速度等を調べる必要がある。	(朝田課長補佐) 騒音、交通量、走行速度等の現状について、整理・分析を行い、今後、お示しする。

<p>(岡田委員) 過去に行われた名岐道路(一宮市～清須市)の環境影響評価の結果と、今回の測定結果の比較分析が必要である。</p>	<p>(朝田課長補佐) 過去に行った環境影響評価との比較について、整理・分析を行い、今後、お示しする。</p>
<p>(岡本委員) 国道22号の交通混雑緩和を目的とするならば、名岐道路への交通の転換が重要だと思うが、何か対策は検討しているか。</p>	<p>(朝田課長補佐) 新たな料金体系の導入など、高速道路利用に関する検討が国等において進められている。今後の計画交通量の説明の際などにお示ししてまいりたい。</p>
<p>(朴委員) 大気質の観測所が風上(西北西)のみであるので、風下の地点における季節ごとの1週間程度の観測が必要である。</p>	<p>(朝田課長補佐) ご指摘の風下側での大気質データの取得等について、検討してまいります。</p>
<p>(井料委員) 渋滞が減れば事故も減ると考えられるが、国道22号の交差点は市街地の形成経緯上、直角になっておらず、事故を招きやすい。名岐道路を作るのに合わせ、交差点改良も合わせて検討していく必要がある。</p>	<p>(朝田課長補佐) 市街化の進んだ一宮市街地において交差点の交差角を改善することは、非常に実現困難であると考えている。そのため、都市計画案の作成にあたっては、右折帯や橋脚の配置の工夫などについて、しっかり検討してまいりたい。</p>

③名岐道路の環境影響評価について(資料3)

○説明要旨(岩越課長補佐)

方法書や作成に向けた要点等整理について説明

【質疑応答等要旨】

質問等要旨	回答要旨
<p>(朴委員) 環境影響評価の先進事例になると思われるため、環境影響評価項目に「温室効果ガス」を盛り込むよう検討すべきと考える。</p>	<p>(朝田課長補佐) 盛り込む方向で検討してまいります。</p>

④都市計画の案を作成するための基本方針について(資料4)

○説明要旨(黒田主任)

都市計画の案を作成するための基本方針や都市計画上の配慮事項などについて説明

【質疑応答等要旨】

質問要旨	回答要旨
<p>(岡田委員) 名岐道路沿線の土地利用の変化動向を見据えるとともに、地域住民の方々や事業者等に対して、密に情報周知をしていくなど、沿線の土地利用対策等も進めていくことが重要である。</p>	<p>(朝田課長補佐) 一宮市の都市計画マスタープランに定める土地利用方針との整合など、土地利用計画との調整をしっかりと図ってまいりたい。また、地元説明会の開催など、地域住民の方々への情報発信などについても、しっかりと取り組んでまいりたい。</p>
<p>(秀島部会長) 名岐道路の計画は、一宮市の都市計画審議会でも審議されるのか。</p>	<p>(朝田課長補佐) 手続きの中では、一宮市都市計画審議会にも意見を聞くことを予定している。都市計画案の作成にあたっては、一宮市としっかりと連携していく。</p>

⑤その他

今後の検討の進め方などについて、各委員から意見をいただいた。

【質疑応答等要旨】

質問等要旨	回答要旨
<p>(岡本委員) 名岐道路は、岐阜県の国道21号まで延伸する計画であることを念頭において、都市計画の位置付けをしていただきたい。</p>	<p>(朝田課長補佐) 将来の岐阜方面への延伸を見据えた構造対応について、しっかりと検討してまいりたい。</p>
<p>(朴委員) 誰のための道路かという事を念頭におきながら、検討を進めてほしい。</p>	<p>—</p>
<p>(井料委員) 一宮ジャンクションの渋滞緩和など、名岐道路以外での波及効果についても考えていきながら、計画づくりを行っていくことが重要である。</p>	<p>—</p>

<p>(井料委員)</p> <p>交差点の事故対策については、実際に供用された後に起こりうる問題を出来る限り想定した上で、計画づくりをすすめていく必要がある。</p>	<p>—</p>
<p>(芹沢委員)</p> <p>都市計画の策定に当たっては、一宮木曾川インターから一宮ジャンクションまで、そして、一宮ジャンクション周辺の諸問題を含めた道路ネットワーク全体の視点での検討を進めていただきたい。</p>	<p>—</p>

(当日配布資料)

- ・配席表、委員名簿
- ・資料1 愛知県都市計画審議会環境影響評価調査専門部会要綱
- ・資料2 名岐道路の概要と専門部会の進め方について
- ・資料3 名岐道路の環境影響評価について
- ・資料4 都市計画の案を作成するための基本方針について

(出席者)

委 員		
部会長	秀島 栄三	土 木 計 画
委 員	岡本 真理子	建 築 (景 観)
委 員	井料 美帆	都 市 計 画 (交 通)
委 員	岡田 恭明	騒 音 ・ 振 動
委 員	芹沢 俊介	自 然 環 境
委 員	朴 恵淑	大 気 質
※出席者 6名 ※梶田委員 欠席		

県		
都市基盤部	部長	金田学
都市計画課	課長	齊藤 保則
〃	担当課長	林 克行
〃	課長補佐	南谷洋平
〃	課長補佐	朝田堅次
〃	課長補佐	岩越敦哉
〃	主任	黒田紗代

国土交通省 中部地方整備局		
愛知国道事務所	副所長	服部一宏
計画課	課長	丹羽武志

一宮市		
まちづくり部都市計画課	課長	勝野直樹
まちづくり部	主監	堀田裕久